様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1 -①を用いること。

学校名	富山県高岡看護専門学校
設置者名	学校法人未来高岡

1.「実務経験のある教員等による授業科目」の数

	教員寺による汉末		V / 安久		
課程名	学科名	夜間・ 通信 別合	実務経験のあ る教員等によ る授業科目の 単位数又は授 業時数	省令で定める 基準単位数又 は授業時数	配置困難
医梅毒田	看護学科	夜 ・ 通信	101 単位・ 3, 000 時間	9 単位・ 240 時間以上	
医療専門		夜 ・ 通信			
		夜 ・ 通信			
		夜 ・ 通信			
(備考)					

\circ	「中なななまなった	フサルロなりて	トフ与学がロー	の一般士のハ士十分
Ζ.	天務絵願()	ク教目 表に	よる授業科目し	の一覧表の公表方法

・学校事務室に備えつけてあり、常時、公表できる状態である。

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科	名			
(压	難である理由)			

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校 法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いる こと。

学校名	富山県高岡看護専門学校
設置者名	学校法人未来高岡

1. 理事(役員)名簿の公表方法

https://www.takaoka-kango.jp/hojinを参照する。

2. 学外者である理事の一覧表

			や期待する役割
非常勤	高岡第一学園理事長(現職) 学校法人未来高岡理事長 (現職・兼務)	平成 28 年 11 月 11 日~ 令和 2 年 11 月 10 日	法務観点から学 校法人運営・人 事等の総括
非常勤	高岡市民病院院長(現職)	平成 31 年 4 月 1 日~ 令和 2 年 11 月 10 日	医療人材育成及 び医療現場の観 点からの学校法 人運営

(備考)

様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	富山県高岡看護専門学校
設置者名	学校法人未来高岡

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法 や基準その他の事項を記載した授業計画(シラバス)を作成し、公表して いること。

(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)

- ・例年 10 月頃から翌年 2 月頃にかけ、外部講師との調整及び担当教員による授業評価を行い、教務会議で検討の結果、授業計画(シラバス)を作成しており、新 1 年生は入学オリエンテーション、在校生へは 4 月始業時に配布している。
- ・授業計画(シラバス)において科目目標、単位、時間数、講師及び講義内容を記載するとともに、各分野ごとに科目の考え方とねらい、学科進度表を一覧表形式で明示している。

また、成績評価について、筆記試験、レポート等の配点をシラバスに記載のほか、学則及び細則に基づく点数区分による評価(優・良・可・不可)、単位取得に係る基準、留意事項等を学生便覧に掲載している。

授業計画書の公表方法

- ・学校事務室に備え付けてある。
- ・新1年生は入学オリエンテーション、在校生へは4月始業時に配布している。
- 2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、 学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定して いること。

(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)

- ・授業時間数の3分の2を超えて出席した者に対して、成績の評価及び単位の認定を行う。
- ・成績評価は、筆記試験・レポート・実習評価により以下の基準により評価している。

[優 80 点以上~100 点 良 70 点以上~80 点未満 可 60 点以上~70 点未満 不可 60 点未満

- ・優、良、可、不可とし、可以上を合格、不可を不合格とする。
- ・成績評価が不合格の者については、再試験を行うことができる。
- ・再試験が不合格になった科目は、単位未修得となり再履修しなければならない。
- ・病気その他やむを得ない事由により、試験を受けることができなかった者については、追試験を行うことができる。
- ・成績評価結果を運営会議に諮り、卒業認定及び履修認定等を行っている。
- 3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。 (客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)
 - ・学則、細則、履修規程に従い、科目ごとの点数 (100 点満点) に基づき成績評価する。 全体的な分布については、修得済の科目点数の平均を求め、クラス別及び学年別の順位成績分布表を作成のうえ、運営会議において検討・決定している。

客観的な指標の 算出方法の公表方法

- ・学校事務室に保管し、開示の請求があれば提示する。
- 4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。

(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)

・学則第10条、細則第11条に基づき、所定の単位(101単位)を修得した者については、卒業認定会議の検討を踏まえ、運営会議における審査及び議決を経て、認定している。

卒業の認定に関する 方針の公表方法

・学校事務室に保管し、開示の請求があれば提示する。

様式第2号の4-②【4)財務・経営情報の公表(専門学校)】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4 -①を用いること。

学校名	富山県高岡看護専門学校
設置者名	学校法人未来高岡

1. 財務諸表等

V1471HL 27 /1	
財務諸表等	公表方法
貸借対照表	https://www.takaoka-kango.jp/wp/wp-
具旧利思衣	content/uploads/d6fdf3b763854742d5cf5b528d654125.pdf
収支計算書又は	https://www.takaoka-kango.jp/wp/wp-
損益計算書	content/uploads/506e486038164cf5566e07d580aacdc6.pdf
財産目録	https://www.takaoka-kango.jp/wp/wp-
別 生 口 政	content/uploads/b59a2d924ffa14674c531a90cbceb595.pdf
事業報告書	https://www.takaoka-kango.jp/wp/wp-
尹未報百音	content/uploads/3e7ac54737a3eaeeac042ee13a92d440.pdf
監事による監査	https://www.takaoka-kango.jp/wp/wp-
報告(書)	content/uploads/4db34f1b293562700ad51203bb8e359c.pdf

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分	野	課程名	2	科名			専門士		高度	専門士
医療		医療専門	看	護学科			\bigcirc			
修業	昼夜	全課程の修	了に必要な総		開設	さして	ている授業	美の種	類	
年限	生仪	授業時数又は	は総単位数	講義	演	習	実習	実	験	実技
				1965 時間 /78 単位	単位	時間 単位	1035 時間 /23 単位	単位 /	時間 単位	単位時間 /単位
3年	昼	3,000 時間	(101 単位)			3,	000 単位甲	時間/	/101	単位
生徒総	定員数	生徒実員	うち留学生	数 専任教員		数	兼任教	員数	総	教員数
	360 人	365 人	0	人	26	人	16	59 人		195 人

カリキュラム(授業方法及び内容、年間の授業計画)

(概要)

・分野に分け、科目の考え方とねらいを決め、学科進度表を一覧表に明示し、科目 目標、回数、講義内容等をシラバスに明確に記載している。

成績評価の基準・方法

(概要)

- ・授業時間数の3分の2を超えて出席した者に対して、成績の評価及び単位の認定を行う。
- ・成績評価は、筆記試験・レポート・実習評価により以下の基準により評価している。

優 80 点以上~100 点 良 70 点以上~80 点未満 可 60 点以上~70 点未満 不可 60 点未満

- ・優、良、可、不可とし、可以上を合格、不可を不合格とする。
- ・成績評価が不合格の者については、再試験を行うことができる。
- ・再試験が不合格になった科目は、単位未修得となり再履修しなければならない。
- ・病気その他やむを得ない事由により、試験を受けることができなかった者については、追試験を行うことができる。
- ・成績評価結果を運営会議に諮り、卒業認定及び履修認定等を行っている。

卒業・進級の認定基準

(概要)

・学則第10条、細則第11条に基づき、所定の単位(101単位)を修得した者については、卒業認定会議の検討を踏まえ、運営会議における審査及び議決を経て、認定している。

学修支援等

(概要)

- ・本校学生を対象とした富山県高岡看護専門学校修学資金制度(給付型・貸与型) を利用できる。
- ・スクールカウンセラーによるカウンセリングの実施で、学生のメンタル面のサポートを行っている。
- ・保護者面談による学習指導を行っている。
- ・時間外以外も演習室、図書室等を開放し、自主学習を支援している。
- ・国家試験対策として多数の全国模試、特別講義を実施している。

卒業者数、進学者数、就職者数(直近の年度の状況を記載)						
卒業者数	進学者数	就職者数(自営業を含む。)	その他			
7 7 人 (100%)	3人 (3.9%)	73 人 (94.8 %)	1人 (1.3%)			

(主な就職、業界等)

・数人は大学等に進学し、保健師や助産師の資格を得る者もいるが、大半は、看護師として病院等の医療機関に就職している。

(就職指導内容)

・富山県内外の病院見学の情報を把握し、学生に周知する。 学生と数回面接を行い、 意向とマッチするよう、さらに病院の過去問題や履歴証の添削、面接指導等を行い、 支援に努めている。

(主な学修成果(資格・検定等))

- 看護師国家試験受験資格
- ・専門士の称号を付与する。
- ・看護師国家試験は全国平均を上回る合格率である。

(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
330 人	8人	2.4%

(中途退学の主な理由)

本人の進路変更等により退学に至る。

(中退防止・中退者支援のための取組)

・スクールカウンセラーを配置し、手厚い心理的サポート及び教職員による指導や保護者面談等を行い、中退防止の支援に努めている。

②学校単位の情報

a)「生徒納付金」等

<u> </u>						
学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考(任意記載事項)		
看護学科	20万円	36万円	12万円			
	円	円	円			
	円	円	円			

修学支援(任意記載事項)

・本校学生を対象とした富山県高岡看護専門学校修学資金制度(給付型・貸与型)を 利用できる

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)

・学校事務室に保管し、開示の請求があれば提示する。

学校関係者評価の基本方針(実施方法・体制)

・職能団体、専門分野の関係団体、保護者、地域住民等により選出した委員と教育目標や教育内容等について評価し、その結果をもとに次年度の学校運営の改善を図る。

学校関係者評価の委員

・学校関係者評価を実施し、2020年度からその結果を公表するために、委員の選任を行う。

所属	任期	種別

学校関係者評価結果の公表方法

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)

・2020年度から評価を公表する。

第三者による学校評価(任意記載事項)

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)

・ http://www.takaoka-kango.jp からの閲覧または当校事務局にて、学校パンフレットや募集要項等を入手可能である。